

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:令和元年 11月 16日

事業所名: 放課後等デイサービス
フェローKIDS

事業所職員及び保護者の方の御意見を踏まえ、自己評価の結果を公表します。
評価を踏まえて、事業所の運営における課題点及び改善すべき点を確認し、今後の運営に活かしていきます。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
環境・ 体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	○			机や席や物の位置を変える事で 景観を変えてその日の児童に合 わせた配置にしている。	19	5	2	9	せまい(いいえ) 新しくなってから事業所に行っ ていないので(わからない)	机の配置を変える事で 子ども達が窮屈に感じないよう配 慮する。
	2 職員の適切な配置	○			スタッフだけでなく、アルバイトも 受け入れ手厚い支援を行えるよ うに努めている。	25	2	0	8	スタッフの配置換えが多かった(わから ない)新しくなってから事業所に行っ ていないので(わからない)	HPやSNSを活用し、スタッフ紹介 を行っていく。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー 化、情報伝達等に配慮した環境など障 がいの特性に応じた設備整備		○		2階に配置されている為、災害時 に車椅子や全盲への配慮が必 要。スロープ等は取り外し可能 ものを用意している。	21	4	1	8	座る場所は毎回同じ?本人が理 解しているなら大丈夫(わから ない)	配置は随時子どもに説明を行 い、要望が出た際は必要に応じ て対応していく。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動 に合わせた生活空間の確保	○			毎日、事業所内の清掃を行っ ている。	27	3	0	5		毎日の掃除を今後も徹底する。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル (目標設定と振り返り)への職員の積極 的な参画		○		経営方針で一年間の目標をスタッフ全 員で決め、振り返りを行っている。日時の事 も改善できている事、保留になっている事 が分かれている為、時間を確保し、より改 善項目を増やせるようにしていく。	/	/	/	/	/	日々の申し送り等での情報共 有、質改善に努めていく。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改 善の実施		○		不定期で社内アンケートが執 行されている。	/	/	/	/	/	必要に応じて、外部評価の取 り入れ実施。
	3 職員の資質の向上を行うための研修機 会の確保	○			内部勉強会に加え、外部勉強 会にも有志で参加してもらい、年一 回社内合宿も執り行っている。	/	/	/	/	/	今後も外部研修への参加を促 し実施。
適切な 支援の 提供	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上 での児童発達支援計画又は放課後等デ イサービス計画の作成	○			日々の連絡は連絡帳や電話、メ ールで情報共有を行い、アセスメント時 には本人または親御さんから聞き取り 後、作成に移っている。	33	1	1	0		引き続き、子どもに沿った計 画作成を心掛ける。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デ イサービス計画における子どもの支援に必要 な項目の設定及び具体的な支援内容の記 載	○			本人の成長とニーズに合わせ課 題内容を変化させていく。	30	1	1	3		職員同士もしっかり話し合い、よ り具体的な支援計画の作成に努 める。
	3 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせた児童発達支援又 は放課後等デイサービス計画の作成	○			本人のニーズと将来、保護者の 意見も聞きながら作成している。	/	/	/	/	/	職員同士もしっかり話し合い、よ り具体的な支援計画の作成に努 める。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた改善内容・改善目標		
		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見	
適切な支援の提供（続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	○			支援計画に沿った支援を実施している。	31	1	0	3	引き続き、子どもに沿った計画作成を心掛ける。	
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	○			申し送りや部署会議を通して全員で意見の出し合いが行えるようにしている。					引き続き、全員でプログラムの改善、向上に努める。	
	6	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施		○		日常的なプログラムは見通しを立てやすくしている為、ある程度決めていたが行事などで新しい事に随時チャレンジしている。	23	8	0	4	工夫されて楽しみが増えました（はい）	特にイベントなどは新しい事に挑戦できる機会を設ける。
	7	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	○			平日、休日、長期とそれぞれスケジュールを設け、課題内容等も改善を繰り返している。						学習カリキュラムも日々精査できるようスタッフ内で協議していく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	○			申し送りにて支援内容、担当の割り振り、共有事項の情報交換を行っている。						申し送り等を使用し、情報共有の徹底を引き続き行う。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化		○		日報や社内システムを使用し情報共有を行っている。ここでは、各自からの情報共有のみ。						日報、申し送り、社内システム等を使用し、情報共有の徹底を引き続き行う。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	○			利用時には保護者との連絡手段として連絡帳を使用。また、特記事項、スタッフ共有事項は日報や社内システムを使用し報告、共有。						日報、申し送り等を使用し、情報共有の徹底を引き続き行う。
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	○			支援計画は半年に一回見直しを行い、本人へのアセスメント、保護者への連絡、確認を行っている。						申し送り等で担当スタッフの確認、期日の周知の徹底を行う。	
関係機関	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	○			適時状況や内容に合わせて、担当者会議への参加者を決めている。						状況や内容に合わせ、参加者を決め参加していく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
との連携 関係機関との連携（続き）	2		○		該当者なし						該当者なし。
	3		○		該当者なし						該当者なし。
	4		○		送迎時に学校の先生から近況連絡があったり、必要に応じて担当者会議が一部の児童では行われている。						必要に応じて随時行っていく。
	5		○		相談員さんから電話やメール、来所での聞き取りがあった場合、随時対応している。						必要に応じて随時行っていく。
	6		○		必要に応じて、不定期で参加者を募り、研修へ参加している。						必要に応じて随時行っていく。
	7			○	ハンディを持った児童が対象になるイベントや行事が多いが、兄弟やご家族の参加を促すものの中にはある。	10	8	2	14	定期的なイベントがあるようなので参加できる方はいいと思う(はい)	必要に応じて、本人・保護者の要望を伺い検討していく。
	8		○		社内イベントの内容で地域の方も楽しんで参加できそうな物は積極的に声掛け、案内。近隣の方にポスターやチラシも配布している。						イベント行事で関わる機会を設けており、引き続き地域に根差した支援を行っていく。
	保護者への説明責任	1		○		契約時に契約書を見せながら実施。保護者の不明点はその場では勿論、後日も対応。	30	5	0	0	
2			○		作成した支援計画を見せ、連絡帳や送迎時に説明を行い、保護者の確認を取っている。	28	4	2	1	示しながらされたか不明(いいえ)	説明不十分にならないようにメールや電話、連絡帳にて補足も行っていく。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
連携支援	3		○		前年度までは1年に2回勉強会を実施していたが、内容見合わせ中、今期は保護者面談にとどまっている。時期を見合わせまた開催していく。	13	11	3	7	忙しくて参加出来ていない(わからない)	内容見合わせ中の為、今期は保護者面談にとどまっている。時期を見合わせまた開催していく。
保護者への説明責任・連携支援(続き)	4	○			日々メール等だけでなく連絡帳や送迎時には気になる点は聞き取りや情報共有を行っている。	29	5	0	1	連絡ノートに細かく様子を書いて頂いている(はい) 直接お話しする機会が少ないが、何かあればメールします(わからない)	連絡帳や送迎時に聞き取り、スタッフ内でも情報共有の徹底を行っている。
	5	○			メール、電話、連絡帳、来所にて受けた質問は随時対応している。また、懇談にて面談の機会を設けている。	23	6	3	3	懇談みたいなものがあるんでしょうか？(わからない)	引き続き、保護者から受けた相談等はスタッフ内で共有して対応していく。懇談も継続していく。
	6		○		前年度までは1年に2回勉強会を実施していたが、内容見合わせ中、今期は保護者面談にとどまっている。時期を見合わせまた開催していく。	12	10	3	10	私の方が忙しく参加できておらず、すみません(どちらともいえない)	内容見合わせ中の為、今期は保護者面談にとどまっている。時期を見合わせまた開催していく。
	7	○			メール、電話、連絡帳、来所にて受けた質問は随時対応している。	23	1	0	11	気になる事をお伝えした時、きちんと対応して頂いた(はい)	迅速かつ丁寧な対応を心掛ける。
	8	○			必要に応じて個別のスケジュール表を用意したり、手話を用いたり、ハンディに合わせた支援が行えるよう努めている。	32	0	0	3		引き続き、必要に応じて随時行っていく。
	9	○			毎月予約書類と一緒にKIDS通信の発行している。誕生月の児童の紹介や行事の紹介、振り返りなどを掲載している。	33	1	0	1		得意なスタッフが入った事で月の行事がより詳細に伝えられるようになってきている、引き続き継続できるようにしていく。
	10	○			契約時に本人の顔出し、名前だしに関して保護者への確認アンケートを行っている。	31	1	0	3		今後も個人情報に対して適切な取り扱いを行っていく。
非常時策	1		○		マニュアルを作成し、事業所内に設置はしているが、保護者への周知徹底には至っていない。	13	7	4	11		周知方法を再度検討し、周知に努める。

区分	チェック項目	事業所の現状評価				保護者の方の評価				評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫した点、改善点	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		保護者の方のご意見
母の 対応	2		○		社内だけでなく、児童を巻き込み 防災に触れる機会を設けたが、 周知が弱い。	10	5	3	17	やったのを聞いた事がない(いい え)	今年度は長期休暇、イベントを通 して実施、何らかの形で継続でき るよう案だして行く。また引き続 き広報誌なども利用して発信して 行く。
非常時 等の 対応 (続 き)	3	○			虐待防止委員会を設立し、適時 社内での勉強会を行っている。						引き続き社内、社外での勉強会 に参加し、意識を高める。
	4		○		規定を作成し、順次掲載している 段階、全員への記載にはなっ ていない。						契約書には記載済み、順次支援 計画にも記載し、改善に努めて 行く。
	5		○		契約時に記載依頼をお願いして いる。通常活動時以外の場合 は、事前に内容を周知して保護 者の判断を仰いでいる。						引き続き契約時の保護者への説 明の徹底。
	6		○		社内システムで情報共有は行っ ているが、資料化していない為、 事例集を整える。						引き続きヒヤリハットの事例を残 していく。